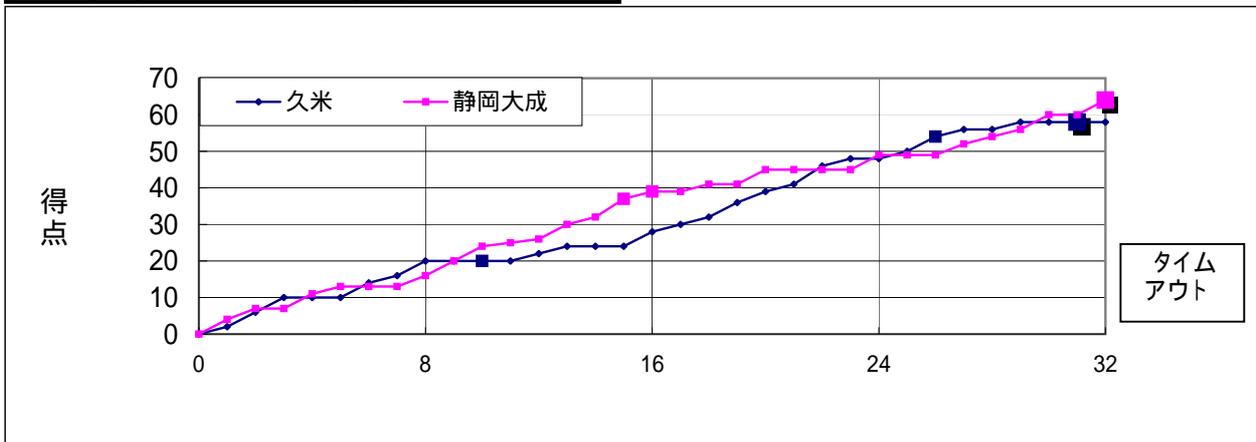


試合区分	1日目	予選リーグD	1GB2															
期日	2010年(平成22年)8月23日(月)		10:50															
会場	広島県立総合体育館																	
結果	久米 58 (愛媛)	<table border="1"> <tr><td>20</td><td>-</td><td>16</td></tr> <tr><td>8</td><td>-</td><td>23</td></tr> <tr><td>20</td><td>-</td><td>10</td></tr> <tr><td>10</td><td>-</td><td>15</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	20	-	16	8	-	23	20	-	10	10	-	15	-	-	-	64 静岡大成 (静岡)
20	-	16																
8	-	23																
20	-	10																
10	-	15																
-	-	-																
審判	主審 山内 正隆	副審 加藤 慎也																



久米

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 原岡 大地	8	0	4	0	3
5	* 葛原 大智 (C)	37	0	18	1	4
6	* 水口 貴史	0	0	0	0	2
7	* 森下 宏樹	0	0	0	0	2
8	中岡 祐介	-	-	-	-	-
9	* 砂田 剛志	5	0	2	1	3
10	北川 大嗣	-	-	-	-	-
11	岸 佳弘	0	0	0	0	0
12	新 将広	8	0	4	0	3
13	笹田 祐渡	-	-	-	-	-
14	原岡 心平	-	-	-	-	-
15	片岡 昂大	-	-	-	-	-
16	岡田 翔希	-	-	-	-	-
17	岡田 大輝	-	-	-	-	-
18	葛原 海都	0	0	0	0	0
コーチ	堀内 弥生					
合計		58	0	28	2	17

静岡大成

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 加藤 理明 (C)	14	0	5	4	0
5	* 鳥羽 陽介	17	1	5	4	2
6	* 秋山 泰幸	10	0	4	2	2
7	* 山梨 歩	17	1	7	0	2
8	清水 丈	-	-	-	-	-
9	遠山 大輔	-	-	-	-	-
10	北澤 孔光	-	-	-	-	-
11	油井 瞭太	2	0	0	2	0
12	* 三浦 佑真	4	0	2	0	4
13	吉田 拓生	-	-	-	-	-
14	杉山 大空	-	-	-	-	-
15	伊東 溪輔	-	-	-	-	-
16	虎見 海	-	-	-	-	-
17	中野 正裕	-	-	-	-	-
18						
コーチ	山本 玲司					
合計		64	2	23	12	10

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

お互いにマンツーマンDefでスタート。久米は#5の1対1で得点していく。静岡大成も#7のドライブから合わせるプレーなどで対抗。互いに点を取り合い、20-16で終了。2Q、静岡大成は久米#5に対して#12をフェイスガードでつかせる。これが成功し、久米に思うような攻撃をさせない。リバウンドからの速攻などで連続得点。久米はタイムアウトを取るも3分半ノーゴールと苦しい時間が続く。それでも#5がジャンプシュートを決めるなど対抗するが、静岡大成#7が3Pを沈め28-39で終える。

3Q、久米はDefのプレッシャーを強め、相手のミスを生かす。#9のドライブや速攻を絡め、じわりじわりと追い上げる。残り2分、久米#5のバスケットカウントで一時逆転。静岡大成も終了間際に#7が速攻を繰り出し48-49で終了。4Q、久米が#12のポストプレーなどで連続得点すると、静岡大成はすぐにタイムアウト。その後、久米は#5の1対1、静岡大成は#4がゴール下で粘りを見せるなどで対抗し、一進一退の攻防が続く。静岡大成は#6が連続速攻で58-60と逆転。ここから互いにDefで意地を見せ、互いに得点を許さないまま、残り1分を切る。なんとかボールを奪いたい久米だったがファウルが重なり、静岡大成はそのフリースローを落ち着いて決め、58-63で静岡大成が勝利した。

記載者 宮崎 拓 (所属) 広島